



## 東京医科歯科大学ファミリーサポート 活動のようす



ファミリーサポートでは、4月から初めて利用する方や以前とは依頼内容が変わる方の事前打合せを行っています。登録はしていたけれど、利用したことがなかった方からの問い合わせもあり、新年度お子さんの生活の変化に向けて、皆さんご準備されている様子が見えます。

最近の活動として保育園・幼稚園を卒業し、小学校に進学したら学童保育のお迎えしてを欲しいとの依頼が増えております。保育園とは違い小学校は延長保育などが無いため、皆さんいろいろと苦慮しているようです。学校にある放課後ひろばのような場所に登録したり、学童保育に登録したり、習い事を始めたり、お子さんの放課後の居場所を考えて準備されているようです。



ファミリーサポートでは、仕事や学業などによりお子さまの送迎や一時預かりで困っている方のために、少しでもお役に立てればと思っております。お住まいの場所によっては、なかなか近くの方をご紹介できない場合もありますが、ご相談にのることはできますので、何か子育てで困ったことがありましたらご連絡いただければと思います。

## 運賃改定について 交通費の確認・変更 (2023年3月18日発売分～)



都市部において、鉄道のバリアフリー化を進める制度（鉄道駅バリアフリー料金制度）が国により創設されました。それに伴い、普通運賃にも鉄道駅バリアフリー料金が加算され、2023年3月18日より少し値上がりした金額に改定されています。ファミリーサポートでも鉄道を利用する活動がありますので、金額の変更にお気をつけていただければと思います。

## 活動内容ランキング 依頼内容について

- 2022年度の活動内容で依頼の多かった内容は、
- 第1位 保育園・幼稚園のお迎えと帰宅後の預かり
  - 第2位 保育園・幼稚園・学校等のお休み時の預かり
  - 第3位 子どもの習い事・塾等の送迎

このランキングを見ると、働きながら子育てしている方の困っている部分が見えてきます。平日帰りが遅くなってしまう日や家事との両立で大変な日、平日の習い事の送迎を依頼されている方が多いです。また、保育園や小学校がお休みの時にもお仕事されている方がいらっしゃいますので、活動依頼が多くなっています。それぞれのご家庭の困ったところをサポートしておりますので、お気軽にご相談ください。

# ファミリーサポートの 活動の様子を現場レポート！ 依頼会員のMさん・提供会員のOさん



東京医科歯科大学ファミリーサポートを、長い間ご利用いただいております依頼会員・提供会員の方に、ご感想を伺いました。人と人との出会い、人間関係や信頼関係の築きなど、改めてこの活動の良さを感じました。ぜひ皆さんにファミリーサポートの良さを、お伝えできればと思います。

## 依頼会員 Mさんの 感想レポート！



提供会員のOさんに5年ほどお世話になっています。最初に利用させて頂いたのは、次女を妊娠し悪阻がひどかった時でした。その次女も5歳になり、保育園もあと1年になりました。

年子2人の娘の成長に合わせて、Oさんにはその時々サポートの形を変えながら、ずっと子育てを助けて頂いています。次女の産休育休中は1年ほど利用しなかったのですが、復職にあわせ月に4~5回ほど同業の夫の当直の夜に来て頂き、夕飯の支度中の子供の相手や寝かしつけまでを手伝って貰っていました。その頃は子育てを楽しむ余裕がなく、あまり記憶がないのですが、今回ピンクの報告書を見返してみて、本当に色々助けて頂いていたのだなあと感じております。

子どもたちが3歳4歳と少し大きくなると、私の方は少し余裕が出てきて、サポートを依頼する回数も減ってきました。でも今度は子どものほうから「なんでOさん来ないの？来て欲しい！」とせがまれるようになり、月1-2回のペースで何となく利用。その後、5歳6歳になって習い事が増え、私と夫のやりくりでは辛くなってきたので、学童と保育園から習い事までの送迎をお願いするようになりました。今は週1回、そのような形で利用させて頂いていますが、娘達からは「なんで家に来ないの？家に来て欲しい！」と言われてます…。



娘達にとっては、Oさんは第3のおばあちゃんみたいな感じのようです。私の方も子育ての経験をお聞きしたり、世間話をしたりするのが楽しみです、心配なくお願いできるのでとても助かっています。子どもにとっても親とは別の大人と関りが持てたことは、よかったなと思っています。ご縁があってOさんにお会いできたこと、感謝しています。もうしばらく、お世話になりたいと思っています。よろしくお願い致します！

## 提供会員Oさんの 感想レポート！

Mさん宅にご縁をいただき、お2人のお子さまの赤ちゃんの時から、可愛い成長をみせていただいています。ご夫婦で、あたたかいご家庭を築かれていて、いつも笑顔で迎えていただいています。

我が子にあまりしなかった、絵本を読み、話すことは、ありがたいことでした。お子さま方は絵がとても上手で、私のことを描いてプレゼントしてくださり、宝物になりました。今は、お迎えと習い事の送りの短い時間になりましたが、歩きながらのおしゃべりが楽しみです。

『大きくなっても、私のことを忘れないでね』

『Oさんも、私のこと、絶対、忘れないでね！』

と、嬉しい言葉、幸せを感じています。これから、大きくなっていかれるお子さま方と、少しでも長くお会いする時間が続きますように、お役に立てれば嬉しく思います。



## スキルアップ研修会について 「子どもの権利条約」



11月30日に、スキルアップ研修会を開催しました。ピッコロの小俣みどり氏から「子どもの権利条約」について、お話がありました。

子どもの権利条約とは、世界中すべての子どもたちがもつ権利を定めた条約で、世界で最も広く受け入れられている人権条約です。しかし、日本ではあまり知られていないのが現状です。

グループワークも行いました。実際の活動中に困ったことや、どのような対応方法があるかなど、情報交換を行いました。全ての活動が個別対応な分、提供会員の方も1人で抱え込んでしまうことがあるので、何か困ったことがありましたら、いつでもアドバイザーに連絡いただければと思います。



クリスマス前の時期でしたので、折り紙でサンタクロースの指人形を作りました。意外に難しく苦戦しましたが、みんなでお話ししながら作成する楽しいひと時でした。普段、日常生活で折り紙を折る機会が減っているので、ぜひお子さんと遊ぶ時に、折り紙を活用していただければと思います。いくつか簡単につくれるものを覚えておくのも良い方法です。

ファミリーサポートでは、子育て支援の一環として一時預かりや病児・病後児保育・お泊り保育を行っております。民間のベビーシッターとは違い、子育て支援にご理解とご協力をいただける提供会員の皆さんの支援により成り立っております。ぜひスキルアップ研修会にご参加いただき、安心・安全な活動を継続したいと思いますので、次回開催時には皆さんのご参加お待ちしております。

【ピッコロ委託】  
**東京都福祉保健財団**  
**家庭訪問型育児支援に関する事業研修の報告**

東京医科歯科大学ファミリーサポートを受託している「子育てネットワーク・ピッコロ」が行ってきた22年にわたる家庭訪問型子育て支援サービスの記録におけるヒヤリ・ハット事例の分析により、研修の開催・ハンドブックやデジタル教材の作成を行いました。研修にご参加いただいた提供会員の皆さん、ありがとうございました。

リスクマネジメントの一環としてヒヤリハットの事例研究は有効な取り組みです。各支援者個人レベルの問題だけでなく、事業運営上の体系的な不備・不具合もあぶり出し、事故やヒヤリ・ハット発生を未然に防止しシステム全体の改善に役立ちます。ぜひ、活動中にヒヤリとしたこと、ハットとしたことがありましたら、ご一報ください。そのお知らせが、今後の安心・安全な活動に繋がりますので、どうぞご協力よろしくお願ひいたします。



**ヒヤリ・ハット報告の重要性**



**注目！新年度に向けて**

新年度に向けて、生活環境が変わる方も多くいらっしゃると思います。お引っ越しされる方、保育園・幼稚園を卒園されて新1年生になるお子さん、習い事の曜日が変更になるお子さん、いろいろな変化があると思いますが、それに伴ってファミリーサポートの依頼内容が変わる場合は、ご一報ください。場所の変化の場合には、もう一度、事前打合せが必要なことがあります。安心・安全な活動を継続するために、ご協力どうぞよろしくお願ひいたします。

- ★退職される場合には、ご利用できなくなりますのでお気を付けてください。
- ★非常勤の場合はご利用できません。ご不明な点がございましたらご連絡いただければ幸いです。
- ★引き続きアドバイザーが1人体制のため対応にお時間がかかる場合があります。
- ★電話連絡の場合、学内で内線番号(4173 だけ)では転送用の携帯電話に転送されませんので、外線で☎03-5803-4173 におかけください。
- ★メールでもお問合せいただけますので、お気軽にご連絡ください。



**編集後記**

自分の子育て中にはなかなか気づかないのですが、他所様のお子さんの成長はとても早くてビックリします。久しぶりにお会いすると身長も大きくなっていてお話することも立派になっていて、自分が年を重ねたことを実感します。子育て期間は毎日忙しく時間に追われ、楽しむ余裕がない日もあると思います。でも振り返ればあっという間です。大変な時期に少しでもお力になりたいと思います。水上真理

**東京医科歯科大学ファミリーサポート**

【受託】NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロ

〒113-8510 文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学 学生支援・保健管理機構

■TEL : 03-5803-4173 ■FAX : 03-5803-0412 ■E-mail: family-support.ddu@tmd.ac.jp

■URL: <https://www.tmd.ac.jp/ang/torikumi/famirysupport.html>

